

**津波ハザードマップに
関する問い合わせ先**

山陽小野田市役所 総務課・土木課・農林水産課
〒756-8601 山口県山陽小野田市日の出一丁目1番1号 TEL:0836-82-1111
<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/>

発行：山陽小野田市 平成27年12月作成

山陽小野田市では、津波の発生原因となる3つの地震が想定されています。
※「山口県津波浸水想定（瀬戸内海沿岸 平成25年12月公表）、（日本海沿岸 平成27年3月公表）」より。

●海面水位の変動開始時間とは
地震後の海面に±20 cmの変化が生じるまでの時間です。あくまでも想定ですので、実際はこの時間どおりになるとは限りません。

地域によっては、地震動によって堤防等が破壊され、津波が襲来する前に浸水が始まる場合があります。また、日本海沿岸で想定されている断層により地震が発生した場合、産生地区沿岸の一部が津波で浸水するおそれがあります。

海底で大きな地震が起こると、プレートの運動によって海底が持ち上がり、それに伴い大量の海水が大きな津波となって沿岸まで到達します。

津波にはいくつかの特徴があります。津波の特徴を良く知り、いざという時のために備えましょう。

海域で吹いている風によって生じる波浪は海面付近の現象で、波長（波の山から山、または谷から谷）が数百メートルから数キロメートルに達する。	波 浪 海面付近の海水だけが揺れ、寄せる。	津 波 海底から海面まで海水全体が揺れ、寄せる。
---	---------------------------------	------------------------------------

家族で話し合い、必要なものを準備しておきましょう。

自宅や家族に関係する場所の浸水深を確認しておきましょう。地震や津波から命を守るために、素早い判断で避難をして、命を守りましょう。

気象庁は、地震が発生した時には地震の規模や位置をすぐに推定し、これらをもとに沿岸で予想される津波の高さを求め、地震が発生してから約3分（一部の地震）については最速2程度度）を目標に、大津波警報、津波警報または津波注意報を、津波予報区単位で発表します。

- 震源が陸地に近いと、津波警報が津波の襲来に間に合わないことがあります。「揺れたら避難」を徹底しましょう。
- 津波は沿岸の地形などの影響により、局所的に予想より高くなる場合があります。より高い場所を目指して避難しましょう。
- 地震発生後、予想される津波の高さが20cm未満で被害の心配が無い場合、または津波注意報の解除後も海面変動が継続する場合には、「津波予報（若干の海面変動）」を発表します。

安全に避難できるルートを確認しておきましょう。	揺れから身を守るため、タンスや倒れやすい家具を固定してお	非常用の持ち出し品を普段から、準備しておきましょう。	正確な情報収集を心がけ、危険を感じたら自主的に避難しま
-------------------------	------------------------------	----------------------------	-----------------------------

要配慮者とは、災害時に自力で安全な場所に避難することが困難な方々のことです。具体的には、障がいのある人、高齢者、乳幼児、妊婦の方などが該当します。地域で協力しながら要配慮者の安否確認や避難所への移動を支援しましょう。

●要配慮者と一緒に避難を！
要配慮者は、避難に時間がかかるため、早めの避難が大切です。

●2人以上で歩いて避難を！
避難時は動きやすい服装で、2人以上で行動するようにしましょう。